

## 第二回 香大っこサポーター養成講座「説明会」(報告書)

日時：平成30年1月19日(金) 13:00~14:30

場所：北5号館2階 523講義室／受講者：2名(他1名はDVD受講)

1月19日(金)幸町キャンパスで「第二回 香大っこサポーター養成講座 説明会」を実施し、2名の学生が受講しました。

まず、コーディネーターの村上特命講師から、ジェンダー・ギャップの国際比較、民俗学の知見をもとにしたジェンダーイメージの変化の歴史、男女共同参画とダイバーシティ実現の意義などについてお話しがありました。香大っこサポーターの説明については、主な活動紹介と、活動時の注意事項として個人情報・秘密の保持および傷害保険について、また、託児時の休憩(お昼寝等)の重要性について説明がありました。子どもとずっと遊ぶことばかりが託児ではなく、子どもの様子を十分に観察しながら、適度に休憩を入れ休ませることも託児の重要事項の一つであるとのお話があり、受講生も真剣に耳を傾けていました。

次に、託児ボランティアあゆみ代表 梶ヶ谷真知子さんを講師としてお招きし、まず最初に、自分が子どもの頃どんな子どもだったかを思い出し、色々な性格の子どもがいること、その子どもとの接し方について等をお話しいただきました。また、託児前の部屋のチェック(机は隅にかためて避ける、ブラインドのひもは高い位置で結んでおく等)についてや、子どもを預かった時と同じ状態で親御さんの元に帰すことの重要性について、お話しいただきました。そして、妊婦体験ジャケットを使用し、妊婦さんがいかに大変かを体験したり、新生児の人形を抱っこして重さ確かめたり、安全な抱き方を教えていただいたりと、その危うさについて学びました。今回の受講生は男子学生が中心であったため、妊婦体験ジャケットの重さにとても驚いていました。

その後、集団託児についての注意点や、オリジナルのおもちゃを用いてのテクニック等もお話しいただき、実際に託児で使用しているボードゲームを体験することで、子どもとの触れ合い方について学びました。

